



第20号にあたって

豪雪だった冬も終わり桜の季節になりました。昨年からの新型コロナウイルス感染症の収束はまだ先になりますが、待望のワクチン接種が医療関係者から始まりました。ワクチンは多くの方が受けなければ効果は発揮できません。持病やアレルギーがある方やワクチンの副作用が心配な方はかかりつけ医に相談して下さい。今回は、病気の知識として「子どもの異物誤飲と誤嚥（ごえん）」を取りあげました。最終ページには、診療時間、交通アクセス、救急疾患検索サイトのアドレスなどが掲載されていますのでご利用下さい。



急患診療センターにおける診療が4月から一部変更になります

土曜日午後3時～午後10時の整形外科の診療は、これまで在宅当番医制により行ってきました。そのため、毎回替わる当番医の診療所を受診する必要がありご不便をおかけしていましたが、4月から土曜日を含め全て当センターにおいて診療を行うことになりました。これに伴い外科の診療は廃止となります

病気の知識

子どもの異物誤飲と誤嚥（ごえん）

“子を守るのは親の責任”

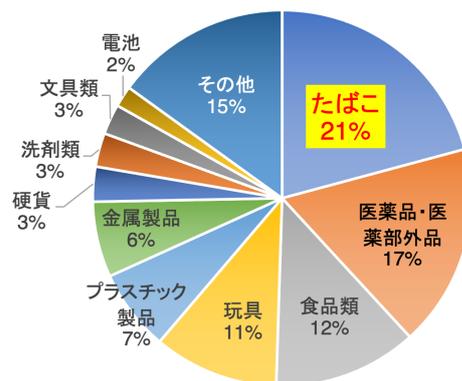


- 食べ物でない物を飲んでしまうことを“異物誤飲”とい、食べ物などが気道（空気の通り道）に入ってしまうことを“誤嚥（ごえん）”といいます。
- 生後7、8か月から3、4歳頃までによくみられます。
- 子どもが何でも口にくわえて物を確認するのは成長が順調な証ですが、異物を口にしないように守ってあげるのは親の責任です。

【誤飲・誤嚥の原因】

- 2018年度の小児の家庭用品の誤飲事故でタバコが最も多く、医薬品・医薬部外品、食品類、玩具、プラスチック製品の順でした（右図）。

小児の誤飲事故の原因（家庭用品等）
2018



【誤飲の症状】

- 消化・吸収されない硬貨などを誤飲した際にみられる「消化管異物」としての症状と、化学物質や薬品を誤飲した際にみられる「急性中毒」の症状に分かれます。
- 「消化管異物」の症状は、異物の位置や種類、大きさで異なりますが、痛み、おう吐、出血、飲み込みにくさなどがみられます。無症状のことも多いので注意が必要です。
- 「急性中毒」の症状は、誤嚥した化学物質や薬品により異なります。

①タバコの誤飲

おう気、おう吐、よだれなどの症状が30分～4時間以内にみられますが、誤飲量が少ないと無症状です。4～5時間経っても無症状であればまず心配いりません。空き缶や灰皿のタバコの吸い殻が浸った水を飲んだ場合は、溶け出したニコチンによる重篤な中毒の危険があります。

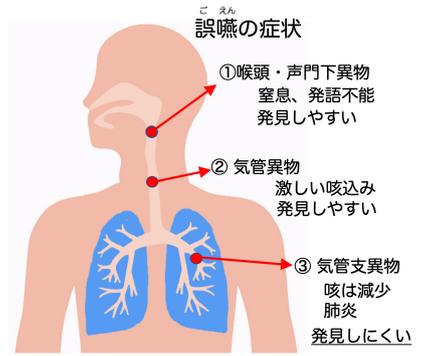
加熱式タバコのカートリッジは小さく、紙巻きタバコに比べて中毒になりやすいので注意が必要です。小児のニコチン中毒の致死量は紙巻タバコ約1本分です。

②ボタン電池の誤飲

食道に引っかかっている場合は食道に穴があくことがあるため、レントゲン撮影で部位を確認して対応する必要があります。

【誤嚥（ごえん）の症状】

- 窒息、呼吸困難、咳き込みが代表的な症状ですが、大きさや詰まった位置によって症状や程度は変わります（右図）。
- ピーナッツの誤嚥
ピーナッツは、気道に入りやすく、水分で膨らんで詰まったり、油分で肺炎を起こしやすいといわれています。またレントゲンに写らないため診断が困難です。気管支鏡検査が必要になります。
5歳くらいまでの小さなお子さんには、ピーナッツは食べさせない方が安全です。特に遊びながら食べるのは絶対に止めさせましょう。



【誤飲・誤嚥が起きたら】

- いつ、何をどれだけ飲んだか確認し、薬剤などの液体は、受診時に持参して下さい。
- 飲んだものにより、受診の緊急性や吐かせてはいけない場合があります（下表）。
- 異物以外の化学物質や動植物の毒などによって起こる急性中毒については、情報提供料無料の一般市民専用サービスがあるのでご利用下さい。

＜電話相談窓口＞

- ◆大阪中毒110番（24時間対応） 072-727-2499
- ◆つくば中毒110番（9時～21時対応） 029-852-9999
- ★タバコ専用電話（24時間対応） 072-726-9922 ※テープによる一般市民向け情報提供

【応急処置と受診の目安】

誤飲時の家庭での応急処置と受診の目安

誤飲物質		水を飲ませる	牛乳を飲ませる	吐かせる	病院受診
タバコ	乾いた葉、吸い殻	×	×	○	△*
	タバコが浸された溶液	○	○	○	○
医薬品		○	○	○	△*
防虫剤	ナフタリン・硼酸団子など	○	×	○	○
芳香剤・消臭剤など		○	○	○	○
化粧品	ヘアトニック・香水など	○	○	○	○
ボタン電池、硬貨など		×	×	×	◎2*
鋭利な装飾品や玩具・家具	釘、針、イヤリングなど	×	×	×	○
石油製品	灯油・石油・シンナー、マニキュア除光液 など	×	×	×	◎2*
強酸・強アルカリ液	家庭用洗剤	△	◎3*	×	◎2*

（市川光太郎編著：小児救急インシヤルマネージメント（中外医学社）より引用）

- △*：量が多かったり、症状があったり、心配な時には受診を
- ◎2*：確診ない疑い例でも受診して診察を受けるべき
- ◎3*：牛乳以外に卵白（生）でも可で水よりタンパク質を選ぶべき

【窒息の対応】

誤嚥により窒息が疑われる症状（のどを押さえる、口に指を入れる、声が出ない、息が苦しそう、顔色が急に悪くなる）がみられたら、救急車を手配した後、異物を出すために下図の処置を試みます。あらかじめ市民講座や救急コースなどでの練習が勧められます。

窒息の合図



世界共通のサイン

通常時間に病院へ行く

- 飲み込んだかどうか不明の場合で症状がない場合は、様子をみながら、翌日に医療機関を受診しましょう。

救急車を呼ぶ

- ネズミ駆除薬、トイレ用洗剤、苛性ソーダ、アリやウジ駆除用の殺虫剤（クレゾール）、業務用漂白剤、花火、防虫剤（しょうのう）、除草剤、抗うつ薬、脱毛剤・除毛剤、空き缶や灰皿のタバコの吸い殻が浸った水を飲んだ場合は緊急を要します。上記のうち下線のものは吐かせてはいけません。

窒息の処置
背部叩打法 腹部突き上げ法



1歳未満

1歳以上

- 窒息の場合はすぐに救急車を呼んで下さい。

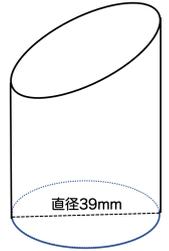
至急病院へ行く

- 硬貨、ボタン電池、磁石、玩具、ピアスなどの装飾品、ガラスや針などの尖ったもの、灯油、ガソリン、シンナー、マニキュア除光液は、吐かせないで受診してください。

- 急患診療センターでは、専門的対応ができませんが、電話での相談は可能です。



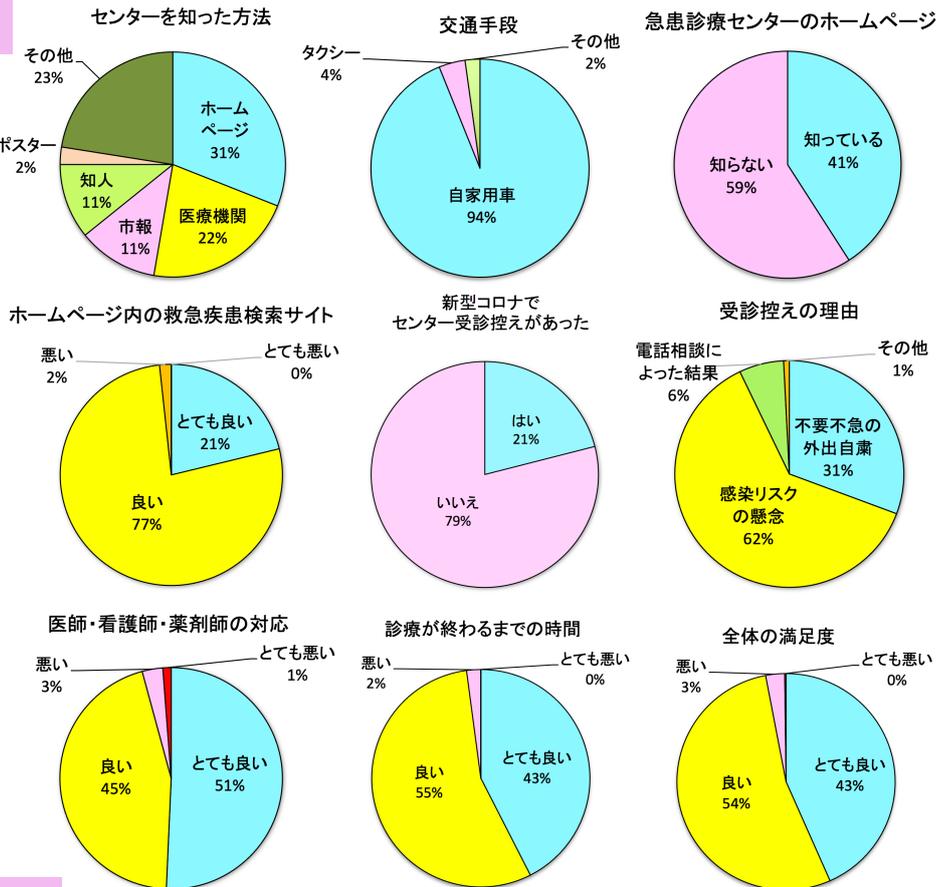
・「チャイルドマウス」(右図)とは、子どもの誤飲を防ぐための目安となるもので、直径約39mm(親指と人差し指で作る輪の大きさまたはトイレットペーパーの太芯サイズ)、長さは口からのどの奥までの約51mm、乳幼児が口を大きく開けたサイズです。



- ・「チャイルドマウス」に入るものは、子どもが飲み込んでしまう危険性があるものとしてチェックできます。誤飲チェッカーとして販売されています。
- ・小さな家庭用品や化粧品は、子どもの手の届かないところにしまいましょう。扉などにチャイルドロックをする器具もあります。
- ・灰皿、調味料、アルコール、各種洗剤、漂白剤、殺虫剤などを放置してはいけません。
- ・タバコの誤飲が一番多いこと、親の喫煙で子どもの喘息のリスクや子どもが将来喫煙する率が高いので家族の禁煙が勧められます。

急患診療センター 窓口アンケート結果について

当センターでは、毎年受診された患者さんに窓口アンケートを実施しており、昨年10月6日～11月4日に実施した結果の一部を紹介します。総受診者数1,974名、回答者数588名、回答率は29.8%でした。受診のかたわらアンケートにご協力いただいた方に感謝し、今後の急患診療の質の向上に役立たせていただきます。



Q & A (質問に答えて)

Q：受診時に看護師さんから「院内トリアージ」を実施され、診療明細書に院内トリアージ実施料とありました。院内トリアージとは何でしょうか？

A：「トリアージ」とはフランス語の「選別する」に由来し、重症度に基づいて、治療の順番、救急搬送の順番を決めることです。急患診療センターを受診される患者さんは、軽症の方から緊急搬送、緊急手術を必要とする方まで様々です。受診された患者さんの状態を、救急医療に関する3年以上の経験を有する看護師が評価し、基準に基づいて診療の優先順位付けを行う、院内トリアージを当センターでも4月から開始し、急患診療の質の向上をめざしています。それに伴い「院内トリアージ実施料」が算定されるのでご理解をお願いします。

トリアージの流れとしては、受付後または状態によっては来院直後に看護師が問診と簡単な測定をさせていただき、順番に診療待ちをしていただくか、優先的に診察するかを緊急度判定を行います。優先的な診察にならない場合でも、その後に症状が悪化したらすぐに看護師にお知らせ下さい。

また、発熱、腹部症状、味覚・嗅覚障害など新型コロナウイルス感染症が疑われる場合に、適切な感染対策を講じた上で外来診療を行った場合にも臨時的に院内トリアージ実施料が算定されるのでご理解をお願いします。



診療時間



★土曜日の在宅当番医
整形外科は、4月から急患診療センターでの診療に全面的に移行しました。

【産婦人科】

午後2時～午後6時
(当番医はホームページ「新潟市産婦人科医学会」に掲載されます)

当番医は、当センターにもお問い合わせできます。

診療科目	診療日	診療時間
内科 小児科	平日	午後7時～翌日午前7時 (受付時間：午後7時～翌日午前6時30分)
	土曜	午後2時～翌日午前9時 (受付時間：午後2時～翌日午前9時)
	日曜・祝日	午前9時～翌日午前7時 (受付時間：午前9時～翌日午前6時30分)
整形外科	平日	午後7時～午後10時 (受付時間：午後7時～午後9時30分)
	土曜	午後3時～翌日午前9時 (受付時間：午後3時～翌日午前9時)
	日曜・祝日	午前9時～午後10時 (受付時間：午前9時～午後9時30分)
産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 脳外科	平日	診察はしていません
	土曜	診察はしていません
	日曜・祝日	午前9時～午後6時 (受付時間：午前9時～午後5時30分)



＜急患診療センターの理念＞
市民と共に
市民に信頼される
救急医療の継続提供をめざします
＜理念の説明＞
① 市民の理解と協力、支援により円滑な運営が可能になります
② 職員は、質の高い急患診療を提供できるよう努力いたします
③ 超高齢社会、医師不足のなか、診療体制の維持継続を行うことが必要です

あとがき
新型コロナウイルスの感染者は、3月22日現在、世界中で約1億2,281万人となり、死者も約270万人になりました。ウイルスも生存に必死なのか変異型のウイルスも増加し、人類が克服するのはもう少し先になりますが、歴史からみて必ず打ち克つと信じています。それまでは、“新しい生活様式”を実践し、感染対策をしっかりと行いましょう。

新潟市急患診療センター
ホームページ
<http://www.niigata-er.org>

新潟市医師会
救急疾患検索サイト
<http://www.niigata-er.org/search/>

小児救急ハンドブック
(新潟市)

発行：新潟市急患診療センター
〒950-0914
新潟市中央区紫竹山3丁目3番11号
TEL 025-246-1199